

スペシャルキッズ サポーターの集い in 大阪 2020



作画 中川 彩

テーマ

生きる力を照らそう ～スペシャルキッズをみんなが知る世界に～

日時

2020年 3月15日 (日) 10時00分～17時30分

大会長

合田友美 宝塚大学看護学部看護学科小児看護学分野

会場

宝塚大学大阪梅田キャンパス 大阪市北区芝田1丁目13番16号

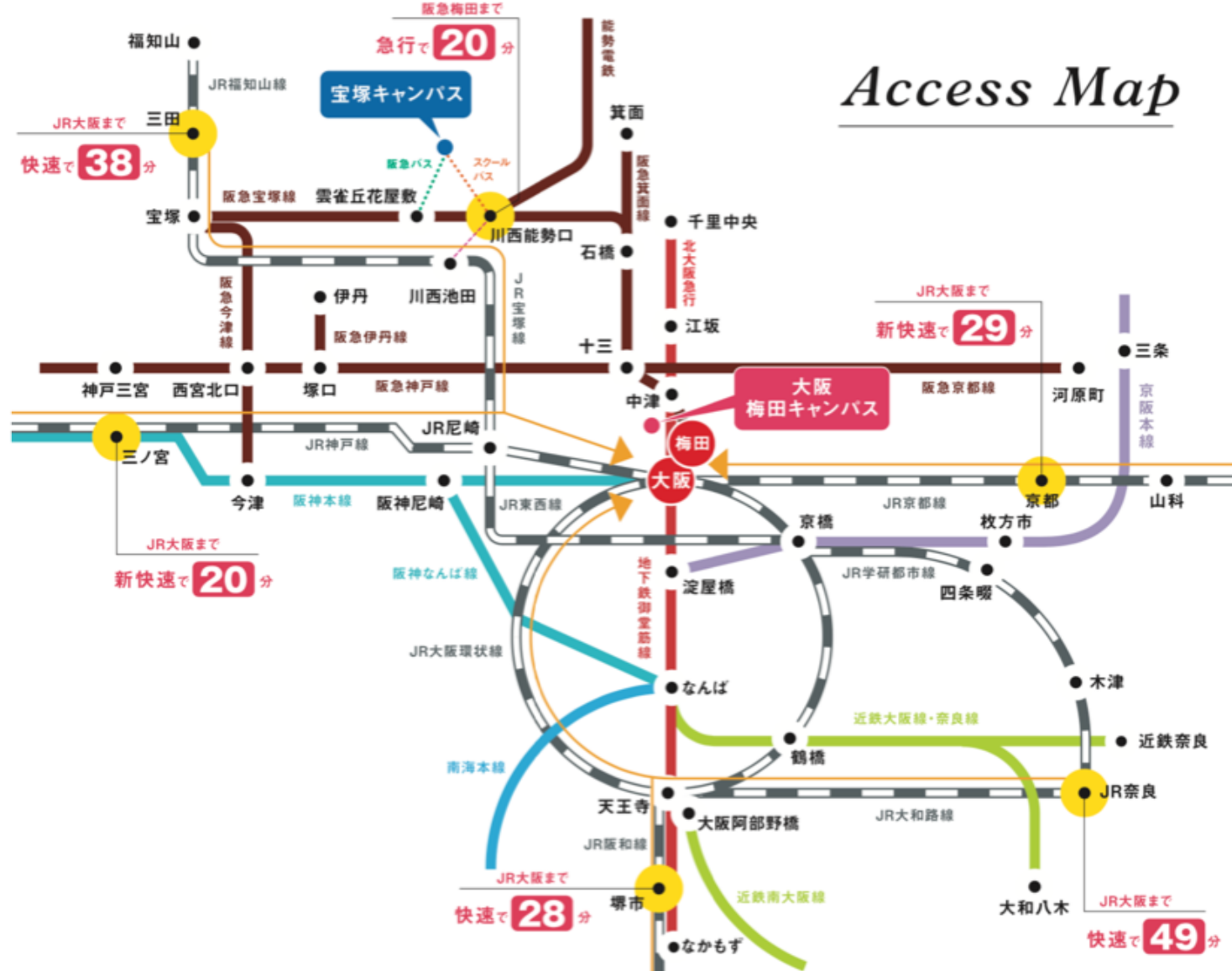
後援

大阪府、大阪市、公益社団法人大阪府看護協会、
認定NPO法人病気の子ども支援ネット遊びのボランティア、
毎日新聞社、朝日新聞社、読売新聞社、産経新聞社、
NHK厚生文化事業団近畿支局、セレッソ大阪

大阪 梅田キャンパス



- ▶ 阪急「梅田」駅 茶屋町口より徒歩約5分
- ▶ JR「大阪」駅より徒歩約10分
- ▶ 地下鉄「梅田」駅より徒歩約10分
- ▶ 地下鉄「中津」駅より徒歩約5分



スペシャルキッズサポーターの集い in 大阪 2020

主 催 一般社団法人スペシャルキッズサポート振興協会
協 力 宝塚大学

基調講演 10時10分～11時00分
演者 高塩 純一 (びわこ学園医療福祉センター草津)
演題 スペシャルキッズのためのプレイフルアプローチ
～もう一度身体に不自由のある子どもたちの支援を考え直してみませんか～

特別講演 11時10分～12時00分
演者 松平 千佳 (静岡県立大学短期大学部 准教授、NPOホスピタル・プレイ協会 理事長)
演題 遊びに生きる子どもたち

ワークショップ[1] 13時00分～14時00分

- ① “療育駄玩具”ワークショップ
講師 太田 篤志 (プレイジム代表、姫路獨協大学医療保健学部・客員教授)
- ② 涙も笑いも、力になる
講師 副島 賢和 (昭和大学大学院保健医療学研究科・准教授)
- ③ スヌーズレンルームの創り方 ～イマジネーションを現実～
講師 橋本 敦子 (スヌーズレン・ラボ代表/ NHKエデュケーショナルインクルーシブ教育プロジェクト・ディレクター)
- ④ 子どもも大人も笑顔いっぱい！「バルーンで遊ぼう！」
講師 大竹 由美子 (特定非営利活動法人ぶくぶくばるーん)
- ⑤ グリーフを抱える子どもへの対応
講師 瓶子 昌幸 (一般社団法人スペシャルキッズサポート振興協会)

ワークショップ[2] 14時20分～15時20分

- ⑥ 最新VR.ARの学習支援コンテンツと実用活用事例紹介
講師 井上 幸喜 (宝塚大学東京メディア芸術学部・教授)
- ⑦ 「ステンシルで遊ぼう」ベッドの上でも楽しめる工作遊び ～病気になってもいっぱい遊びたい子どもの思いに寄り添って～
講師 坂上 和子 (NPO法人病気の子どもの支援ネット遊びのボランティア理事長)
- ⑧ 子どもたちの動きを引き出すための工夫 –身体の重さを考える–
講師 篠原 勇 (京都府立与謝の海支援学校)
- ⑨ アイスブレイク・コミュニケーション法
講師 澤田 智茂 (パルセイト代表)

交流会 15時30分～16時50分
全国のスペシャルキッズサポートに関わっている、関心がある方達との交流・活動紹介の場

演奏会 16時50分～17時20分
小林 圭子 (ミュージック・オフィス♪ DoReMi代表、日本音楽療法学会認定音楽療法士)

参加対象者 難病児・障がい児支援者、医療関係者、教育関係者、保育関係者、福祉関係者、
スペシャルキッズサポートに関心がある方

参加登録 2020年1月14日(火)～2月29日(土)

登録方法 スペシャルキッズサポート振興協会ホームページよりお申し込み下さい

URL : <https://www.spkids.or.jp/>

参加料 一般 2,000円 学生 500円 (当日支払)

問合せ先 E-mail : info@spkids.or.jp
(お電話でのお問い合わせはご遠慮ください)